

※本メールは電気学会会員（電子・情報・システム部門にご所属）でメールアドレスをご登録されている方にお送りしています。

C部門会員 様

★★「C部門メールマガジン（2019-02号）」★★

電子・情報・システム部門
部門長 神保 泰彦

目次

【1】 部門長からのメッセージ

【2】 お知らせ

【3】 部門大会のご案内

【4】 研究会のご案内

【5】 Smart City Symposium 2019 in Chennaiのご案内

【6】 部門誌のご案内

【7】 特集号論文の募集

【8】 調査専門委員会などのご案内

1. 部門長からのメッセージ

C部門琉球大会（9月4-7日、琉球大学）が終了しました。台風シーズンの沖縄開催ということで、気象情報に一喜一憂する日々でした。大会3日目のセッションに多少の影響が出ましたが、計画したセッションは全て開催され、2014年松江大会に次ぐ史上2番目の参加者数（661名）、新たに電気学会に入会してくださった方も76名を数え、盛会となりました。1年9ヶ月という長期間にわたって準備していただいた琉球大学の皆様に心から感謝を申し上げます。

国内学会の存在意義が問われている近年の状況下、C部門では部門大会を「若手研究者が学会活動に参加する端緒となる」機会と位置付け、楽しくてためになる様々な企画を実施しています。学部生、大学院修士学生によるポスターセッション、博士課程の学生が英語で発表するStudent Competitionでは大会期間中に優秀者の表彰を行っており、発表されたリストの前で記念写真を撮る姿も恒例になりつつあります。C部門大会の次の課題として、産業界のメンバーにとって参加する意義が明確な企画の強化を考えています。電気学会全体の全国大会と、特定の分野の専門家集団の討論の場である研究会の間において、部門大会は研究開発の次のステップについて目利きをする機会になり得ます。このような視点から、ディープリンング（2016年）、サイバーセキュリティ（2017年）、ブロックチェーンと暗号資産（2018年）、第一次産業のIT化（2019年）など、社会的に関心の高いテーマのセミナーを企画・実施してきています。C部門の強みは基礎学問から応用研究、さらに実用化まで各フェイズの専門家がそろっていること、これを生かしてそれぞれの視点から情報提供を行ない、特定の研究分野の最新動向とその学術基盤について効率的に情報収集できる機会とすることを目指しています。

C部門活動の中心である論文誌については「査読期間の短縮と査読コメントの充実」を目標としています。学会事務局で受け付けた投稿論文は、分野別に査読者を選定することになります。論文の内容と意義を正確に理解し、より完成度の高い論文として仕上げるコメントを返すことが査読者の責務であり、適切な査読者を選定して進捗状況を管理することが論文誌編修委員会の任務です。部門大会期間中に部門誌編修委員会・論文委員会メンバーが集まって編修方針の意思統一を行ない、査読期間短縮に向けた具体策について討論しました。「全投稿論文について初回査読結果を投稿から2ヶ月以内に返す」という目標に向けて効果が出ることを期待しています。フレキシブル・フィルムデバイス、産業界を支える情報通信・情報処理技術、量子情報・エレクトロニクスの医療応用、データからの知識発見、知能メカトロニクスなど、担当技術委員会で知恵を絞って特集号を企画しています。日頃の努力の成果を是非論文として仕上げていただきたいと思っています。編修委員会、論文委員会が全力でサポートするようにいたします。引き続き学会活動に参加してよかったと思える運営を心がけてまいります。ご意見、要望などを是非お寄せください。

2. お知らせ

- 平成30年度表彰受賞者の発表(PDF)
http://denki.iee.jp/eiss/wp-content/uploads/eiss/award/award_H30.pdf
- 令和元年度部門役員リスト他が更新されました。
【部門役員】
http://denki.iee.jp/eiss/?page_id=1979
【編修委員会】
http://denki.iee.jp/eiss/eiss/?page_id=2003
【論文委員会】
http://denki.iee.jp/eiss/eiss/?page_id=56
【研究調査運営委員会】

http://denki.iee.jp/eiss/eiss/?page_id=1990
【技術委員会幹事団】
http://denki.iee.jp/eiss/eiss/?page_id=71
【表彰委員会／上級会員推薦検討委員会／フェロー推薦検討委員会】
http://denki.iee.jp/eiss/eiss/?page_id=76

3. 部門大会のご案内

2019年C部門大会は、約660名の参加をいただき、無事終了することができました。ありがとうございました。
<http://denki.iee.jp/eiss/conf2019>

2020年は、9/9～9/12に富山県立大学 射水キャンパスでの開催を計画しております。是非ご参加ください。

▼2020年開催の部門大会のご案内はこちらです▼
<http://denki.iee.jp/eiss/conf2020>

4. 研究会のご案内

▼今年開催予定の研究会のご案内はこちらです▼
https://www.iee.jp/tech_mtg/host/host_2019/

皆様のご参加をお待ちしております。

5. Smart City Symposium 2019 in Chennaiのご案内

- ・会議名称：Smart City Symposium 2019 in Chennai
- ・期 日：2019年10月30日（水）～11月1日（金）
- ・会 場：インド工科大学マドラス校
- ・ホームページ： <http://www.ee.iitm.ac.in/smartcity-2019/>
- ・問合せ先：
河合 正
兵庫県立大学 大学院工学研究科 電子情報工学専攻
〒671-2280 兵庫県姫路市書写2167
E-mail: t.kawai@ieee.org

6. 部門誌のご案内

▼最新号の部門誌の目次、ならびに本文はこちらです▼
<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ieej/eiss/-char/ja>

7. 特集号論文の募集

▼現在論文募集中の特集号のリストはこちらです▼
<http://www.iee.jp/eiss/cfp>

- (1) 来るべきIoT社会に向けた情報通信技術 2020年6月号
〆切 2019年9月26日（木）
- (2) 2019年電子・情報・システム部門大会 2020年7月号
〆切 2019年10月15日（火）
- (3) 社会課題解決に向けた超スマート社会実現技術 2020年8月号
〆切 2019年10月28日（月）
- (4) 国際会議ICESS 2019 2020年8月号
〆切 2019年10月28日（月）
- (5) 知能メカトロニクス分野と連携する知覚情報技術 2020年9月号
〆切 2019年11月25日（月）
- (6) 2019 電気関係学会四国支部連合大会 2020年10月号
〆切 2019年12月23日（月）
- (7) 電気関係学会関西連合大会 2020年11月号
〆切 2020年1月27日（月）
- (8) 電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会 2020年12月号
〆切 2020年3月3日（火）

皆様のご投稿をお待ちしております。

8. 調査専門委員会などのご案内

▼現在活動中の委員会の一覧はこちらです。▼
<https://www.iee.jp/comite/c/>

▼委員を公募している委員会の一覧はこちらです。▼
<https://www.iee.jp/comite/offering/>

▼新しい調査専門委員会の公募についてははこちらです。▼
http://denki.iee.jp/eiss/?page_id=409

皆様のご積極的なご参加をお待ちしております。

※このメールアドレスは配信専用となっております。
本メールに返信していただきましても、ご質問・ご依頼などにはお答え
できませんので、あらかじめご了承下さい。

▼メルマガ配信停止またはe-mailアドレス変更の手続きは、こちらから▼
https://www.iee.or.jp/cfml/0A/front/login/fco_Login.cfm

■今回のIEEJ EISS ニュースはC部門広報・情報化担当がお届けしました。■
【本メールへの問い合わせはこちらへ： c-div@ieej.org】